

Makuhari's Memory

充実した5日間の研修

新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化する中、令和2年10月12日から16日までの5日間「管理職を目指すステップアップ講座」に参加させていただきました。

講義では、今の社会情勢や実例に鑑み、その中で求められている理想像は何か、そのためには組織をどのようにしてマネジメントしていくべきか、これからの自治体に求められているものは何かといった内容を知識、経験豊富な講師の方々から学ぶことができ、自身が抱えていた課題や目標を整理し実行に移すため大変参考になりました。あわせて、グループ討議や課題演習では受講者それぞれから、多岐にわたり熱いディスカッションがなされ、各人の本研修に対する積極性が感じられ、とてもいい刺激を受けたところでもありました。特に最終日の課題演習の発表に向けた演習では、より良いものを作り上げるため夕食の時間をずらしてまで取り組んだ班もあり、一つの目標に向け一緒に取り組む姿勢、熱意の大事さも学んだところです。

5日間という短い期間の中、全国各地から職種は違えども同じ職階の仲間33名とともにとても充実した時間を過ごすことができました。コロナ禍ということもあり、大々的な交流会は開催できま

せんでしたが、「ゆうあいラウンジ」や「フレンドリーホール」等でたくさんの人と貴重なお話をすることができ、私自身の研修目標の一つでもあった他自治体の方々とのつながりを得たことは貴重な財産となりました。期間中、講師の方々、岸本教授、照井主査、また、アカデミー内の食堂、売店、警備の方々、大変お世話になりました。副幹事の五ノ井さん、佐藤さん、そして同じ演習班の皆様、一緒に研修した各自治体の皆様、行き届かない代表幹事を支えてくださり、また、貴重な経験をありがとうございました。ここで出会えたのも何かのご縁、機会がありましたらまたお会いしたいですね。皆様大変お世話になりました。



長沼 俊司

山形県新庄市
農林課農村・森林整備室長
(受講研修科目)
管理職を目指すステップアップ講座
第34期第2組(令和2年度)